



## 刊行物のお知らせ

このたび PPBS 研究部会より“PPBS の実際”（東洋経済新報社発行、定価1700円）が出版されましたのでお知らせいたします。

本書は当学会研究専門委員会より出版される最初の刊行物であり、一昨年スタートした PPBS 部会の研究成果をまとめた形になっています。執筆者は今村和男部会主査をはじめとする 9 人の部会メンバーとなっています。

当部会の今回の方針がアメリカにおける PPBS の現状調査ということで、その関係の有力な資料を集めて体系的に整理し、PPBS の実態を把握することに研究が進められ、一応の成果が収められたようである。そのように本書は 2 部 13 章で構成され、第 I 部 PPBS 理論、第 II 部 PPBS の運営と手続き、として上述の文献資料の翻訳編集を中心として展開されている。また第 I 部には、先に来日講演された RAND 研究所の M. W. Hoag 博士の講演の解説も掲載されている。さらに第 II 部では、事例紹介がかなり具体的にこなされている。

## 国際会議のお知らせ

“The Application of Operational Research to Transport Problems” NATO 主催

- ・期日 1972年 8月14日～18日（第6回 IFORS の 1 週間前）
- ・場所 Sandefjord 市 (Norway) The Park Hotel
- ・セッション Assessment of technological advances, Contributions to techniques of analysis, Major transport problem areas, Interplay between civilian and military transport, Role of computers in transport management and planning, Contributions to selection of infrastructure.
- ・パネル Future operational research needs in transport, Role of operational researchers in a multimodal situation, Operational research society activities and relationships.

・詳細は学会事務局へお問合せください

## 会 合（46年 8月～9月）（かっこ内は出席者数）

**常務理事会** 46. 9. 16（16）議題 1. 1975年 IFORS国際会議の日本開催の件 2. 1972年 IFORS について 3. 法人化に関する件 4. 広告委員会よりの要望の件 5. 研究発表会の特別講演について 6. 学会誌掲載の大会記事の件 7. 来春の研究発表会の特別テーマの件 8. 委託研究の受託の件 9. 道路公団からの委託研究の件 10. PPBS セミナーの件 11. 研究部会の活動の紹介の件 12. 原稿料等謝金の支払いの件 13. 旅費交通費の支払いの件 14. 入退会の件 15. 学会事務室の移動の件 16. 学会事務処理マニュアル作成の件 17. その他

**組織検討委員会** 46. 8. 11（4）；46. 9. 8（6）

**法人化委員会** 46. 8. 14（5）；46. 8. 31（8）

**IAOR委員会** 46. 8. 19（5）；46. 9. 21（3）

**渉外理事・幹事会** 46. 9. 3（4）

**広告委員会** 46. 9. 8（4）

**研究普及委員会** 46. 9. 8（14）

**OR金曜サロン** 46. 9. 3 第22回“数理計画法”（12）

**庶務幹事会** 46. 8. 17（7）；46. 9. 14（5）

**会計幹事会** 46. 8. 17（2）

**刊行物幹事会** 46. 8. 19（12）；46. 9. 17（10）

**研究普及幹事会** 46. 8. 31（8）；46. 9. 27（5）

## 研究部会（46年 7月～8月）（部会報告書提出済のもののみ）

**予測** 46. 7. 14（9）

**DP** 46. 8. 21～22（7）

## 入退会（46年 7月 8日より 9月 15日まで・9月 16日 第2回（常務）理事会にて承認）

### 入 会

（通常会員）

中山俊一（名城大・理工）・森松邦夫（岩崎通信機）・秋元 武（システム科学研究所）・柳沢 滋（沖電気）・大西克邦（アジア生産性機構）・佐藤弘三（芙蓉情報センター）・佐藤健児（東北大・工）・大下 宏（東洋情報システム）・永井義孝（広島工大・経営工

学)・岡部政美(沖電気)・本田正夫(中小企業診断協会)・遠藤 修(日本ソフトウェア)・三好健二(安川電機)・西森克巳(東芝エンジニアリング)・古川浩一(東工大・経営工学)・佃 純誠(青山学院大・理工)・北村丈一(三井造船)・末内 潔(三菱電機)・寺田祐造(滋賀銀行)・佐藤 敬(日立)・遠藤順二郎(日本揮発油)・小岩 明(地方自治情報センター)・布留川靖(広島大・工)・安忠英(延世大学校一韓国)・金勢俊(大韓民国通信部)・Ishidoro Marin (Private Consultant in OR—アルゼンチン)・C. E. Pearce(Dept. of Apld. Math., Adelaide Univ. —オーストラリア)・Pakorn Adulbhan (Asian Inst. of Tech. Thailand)・Donald W. Dreier (Esso Mathematics & System Inc.—アメリカ)

(以上29名)

(学生会員)

橋谷 尚(東洋大)・北川 久(東大)・坂野 弘(慶大)・佐藤耕造(工学院大)・富川国広(近畿大)・矢代清高(電通大)・岡村良治(大阪工大)

(以上7名)

(賛助会員)

首都高速道路公団・清水建設株式会社(以上2社)

退 会

(通常会員)

高島秀二・清水忠夫

(以上2名)

(賛助会員)

株式会社亀井商店

(以上1社)

第7回 IFORS 国際会議は、1975年秋、日本で開催することに決定いたしました。

**事務局移転のお知らせ**

46年12月1日から、事務局は、下記に移転します。

文京区弥生2-4-16

学会センタービル内

TEL (03) 815-3351~2